

第6号★



やぎさんの

アオハル伝言板

2021/12/23

二宮西中学校 事務室発



西中生の皆さん、お元気ですか？期末テストが終わり、もうすぐ冬休み。“やっとのんびりできる！”と思う人もいれば、“受験に向けて冬休みも勉強しなければ！”と思う人、“部活動で技術を磨きたい！”と思う人…などなど、思い思いの年末年始を過ごすことと思います。『皆さんが健康で安全に、充実した冬休みを過ごせますように』と、私も心から願っています☆多々新しい年を迎えた時、どんな思い出が増えたのか、キラキラしたエピソードをぜひ事務室にも届けてくださいね(*^^*)

年内最後の事務だよりでは、2021年にやぎさんが頑張っていたことを紹介したいと思います！



やぎさんのお仕事紹介 パート3 ～只今、期間限定のYouTuberです！～

タイトルで驚かないでください。YouTuberと言っても、とある研究会の会員限定ページで配信されている動画に出演しているため、皆さんの目に触れることはありません。

私は、前任校である二宮中学校にいた頃から（政令市を除く）神奈川県全域の事務研究会に中郡の代表として出席しており、3年間の学校事務研究に取り組んできました。そして、3年目となる2021年度がその研究成果を発表する年。本来は、大きな会場を貸し切って対面で行う研究大会も、コロナの影響でオンラインとなってしまいました。それが、期間限定のYouTuberになった（ならざるを得なくなりました）経緯です。約90分ある動画のうち20分間を担当した撮影は、本来お休みとなるはずの祝日出張にもおよび3日ほどかかってしまいました。撮影も、お仕事の合間に学校を離れて研究活動に取り組んだ3年間そのものも、とても大変でしたが、完成した動画や執筆に携わった研究収録を見ると、“このような機会を与えてもらえて良かったなあ”と、達成感でいっぱいになりました。この動画は、1月14日の研究大会当日（ZOOMによるオンライン開催）まで公開され、県内外の事務職員・教育委員会の方々に見ていただきます。およそ300名となる参加者の方々からどのようなご意見・ご質問をいただくことになるのかドキドキですが、実りある研究大会になればと今からワクワクしています。

お伝えしているように学校事務職員にも研究会と呼ばれる学びの場があります。私は、この3年間を通して『これからの学校事務職員は学校現場にどのように関わっていくべきか、学校事務職員の役割とは何か』を考え続けてきました。今回の研究活動を、二宮西中学校のお仕事の中でも活かしていきたいと思っています。大人になっても勉強は続きますし、いつまでも学び続ける姿勢が大切なんですよ。

動画の締めくくりに、研究委員ひとり一人が“目指す事務職員像”を語りました。私は、『情熱と愛情で情報をつなぐ事務職員』と宣言しました。西中生の声、西中生の保護者の方の声、地域の方々の声、一緒に働く先生方の方々の声…沢山の人の小さな気にも耳を傾け、仕事と仕事・人と人とをつなぐ架け橋のような存在になりたいです。その目標に向けて、2022年もエンジン全開で頑張りますのでどうぞよろしく願いいたします。事務室にふらっと遊びに来てくれる生徒さん・登下校時に声をかけてくれる生徒さん、とても嬉しいです。どんな些細なことでも良いので、気軽に話しかけてくださいね(^_^)

やぎさんこと、矢崎 理恵

